

## 「草の根での施策浸透・実施のための推進委員会」の活動報告について

## 1. 草の根施策浸透活動の実施

- 都道府県単位の連絡体制を整備し、草の根での施策浸透活動を実施。全国各地で開催する説明会や集会・寄合等を通じて、“小さな企業”未来会議の状況やHP・メールマガジン、新年度の施策の紹介などを実施した。

(約500会場で約34,000人に対し実施 [集計可能な範囲])

## 2. 国・中小機構等の施策実施活動の抜本的強化

- 関係機関などから構成される、都道府県単位の発掘・支援チームを立ち上げ、企業名等は公表できないものの、全国で新たに248社の中小・小規模企業の発掘・支援を開始した。

[発掘した案件の主なテーマ]

- 1) 地域を拠点に全国展開、海外展開を目指す企業 (49社)
  - 2) 独自技術で勝負する企業 (59社)
  - 3) こだわりを追及した経営を行う企業 (25社)
  - 4) 新たな商品・サービスの提供により売上向上を目指す企業 (123社)
  - 5) 関連事業を実施し、経営の安定・拡大を図る企業等 (19社)
- (1社で複数テーマに該当する企業があるため、合計と一致しない)

## 3. 地域モデル事業による経営力・活力向上施策の実施

- 平成24年4月26日から5月18日までの間、地域の青年層、女性層が中心となった斬新なアイデアによる地域での中小・小規模企業の経営力強化・活力向上のモデル的な取組みを公募したところ、全国から44件の応募を頂いた。
- 小規模企業を中心とした企業グループでの取組みを優先的に選定し、19件を選定した。

## 4. 「取りまとめ(案)」に対する積極的な意見提出

- 中小・小規模企業の経営力・活力の向上に向けた施策の浸透・実施を推進していくという観点から、各委員が積極的な意見提出を実施。

# 草の根施策浸透活動の実績

	ブロック	都道府県名	開催数	参加者数	開催数	参加者数
01.	北海道	北海道	20回	1,818人	20回	1,818人
02.	東北	青森県	10回	408人	43回	2,073人
03.		岩手県	8回	285人		
04.		宮城県	10回	454人		
05.		秋田県	7回	256人		
06.		山形県	3回	360人		
07.		福島県	5回	310人		
08.		関東	茨城県	2回		
09.	栃木県		2回	273人		
10.	群馬県		3回	322人		
11.	埼玉県		18回	2,376人		
12.	千葉県		2回	166人		
13.	東京都		7回	811人		
14.	神奈川県		2回	221人		
15.	新潟県		2回	151人		
16.	山梨県		3回	321人		
17.	長野県		2回	272人		
18.	静岡県		4回	319人		
19.	中部	富山県	9回	390人	57回	4,219人
20.		石川県	15回	1,169人		
21.		岐阜県	4回	330人		
22.		愛知県	19回	1,390人		
23.		三重県	10回	940人		
24.	近畿	福井県	18回	484人	111回	6,708人
25.		滋賀県	10回	682人		
26.		京都府	9回	593人		
27.		大阪府	42回	3,322人		
28.		兵庫県	16回	781人		
29.		奈良県	9回	463人		
30.		和歌山県	7回	383人		
31.	中国	鳥取県	8回	807人	57回	4,045人
32.		島根県	6回	310人		
33.		岡山県	16回	924人		
34.		広島県	18回	1,598人		
35.		山口県	9回	406人		
36.	四国	徳島県	6回	237人	53回	3,053人
37.		香川県	16回	885人		
38.		愛媛県	13回	740人		
39.		高知県	18回	1,191人		
40.	九州	福岡県	21回	1,132人	101回	5,056人
41.		佐賀県	5回	220人		
42.		長崎県	17回	398人		
43.		熊本県	10回	834人		
44.		大分県	10回	309人		
45.		宮崎県	28回	1,718人		
46.		鹿児島県	10回	445人		
47.	沖縄	沖縄県	25回	1,857人	25回	1,857人
全国計					514回	34,193人

# 発掘・支援活動の実績

【ブロック別件数】

北海道	22社
東北	55社
関東	41社
中部	26社
近畿	42社
中国	10社
四国	29社
九州	14社
沖縄	9社
全国計	248社

【段階別件数】

1. 発掘段階	36社
2. 支援初期段階	92社
3. 支援継続段階	106社
4. 支援終了段階	14社
全国計	248社

【カテゴリ別件数】(1社で複数のカテゴリに該当するもの有り)

1. 地域を拠点に全国展開、海外展開を目指す企業	49社
2. 独自技術で勝負する企業	59社
3. こだわりを追求した経営を行う企業	25社
4. 新たな商品・サービスの提供による売上向上を目指す企業	123社
5. 関連事業を実施し、経営の安定・拡大を図る企業等	19社
全国計	275社



平成24年6月16日



## 経営力強化施策実施・地域モデル事業を採択しました

平成24年4月26日から5月18日までの間、経営力強化施策実施・地域モデル事業の公募を実施し、地域の青年層、女性層が中心となった斬新なアイデアによる地域での中小・小規模企業の経営力強化・活力向上のモデル的な取組として、19件を採択しましたのでお知らせします。今後、国と（独）中小企業基盤整備機構は、採択された案件について、専門家の派遣などを通じて、ご提案頂いたアイデアのブラッシュアップ支援を行ってまいります。

提案者	所在地	提案テーマ
有限会社マルウささき	北海道上川郡下川町	地元商店街の主婦層を中心とした宅配ビジネス
株式会社エスイーシー	北海道函館市	センサー技術等を活用した農業のIT化
にかほ市商工会	秋田県にかほ市	共同受注システム構築による営業機能の強化
山田商店	宮城県牡鹿郡女川町	海産物加工品などを活用した商品開発等によるONAGAWAブランド化
NPO法人会津地域連携センター	福島県会津若松市	NHK大河ドラマ放映をきっかけとした新たな地域ブランドイメージのプロモーション及び商品化
須賀川いわせ農商工観光連携グループ	福島県須賀川市	須賀川いわせ農商工観光連携による地域産品の創出
加藤雅恵	静岡県浜松市	女性目線での新商品や料理手法等の開発

有限会社アルファ食品	静岡県伊豆の国市	世界文化遺産登録(反射炉・富士山)に向けた地域資源活用の取組み
HMC青年会	静岡県藤枝市	地元建設業による地域の橋・道路等の老朽インフラの調査・メンテナンス事業化
Lyrique design office	埼玉県桶川市	プレママ・ママのための情報配信やサロンサービスの事業化
リバーサイド園ヨリタ	愛知県新城市	中山間地の気候に適したブルーベリーやガーデンハックルベリー及び休耕田対策で栽培したマコモ若菜を活用した新製品開発
株式会社アウパ	石川県加賀市	スポーツ・伝統文化・温泉旅館などの一体的なサービス提供の事業化
有限会社嶋モデリング	富山県高岡市	製造現場体感型の産業観光システムの構築
佐々木酒造株式会社	京都府京都市	伝統的甘口清酒製造法の麴糖化技術を活用した新飲料等の開発
一般社団法人山陰コンテンツビジネスパーク協議会	鳥取県米子市	マンガコンテンツ等の活用によるクリエイティブ産業の活性化
ご当地グルメ開発委員会	徳島県三好郡東みよし町	柚子を活用したご当地ポン酢による飲食業の活性化
愛媛SATクラブ	愛媛県新居浜市	プロが見たものづくり生産現場の改善活動
株式会社阿蘇ホテル	熊本県阿蘇市	血糖コントロールによる阿蘇の標高差を活用した高原滞在型のダイエットプログラムの開発
石垣島田舎体験プロジェクト実行委員会	沖縄県石垣市	石垣島の島コショウの葉を活用したオーガニック商品の開発

(本発表資料のお問い合わせ先)

中小企業庁 経営支援部 小規模企業政策室長 林 揚哲

担当者： 中小企業庁 事業環境部 取引課 竹永

電話：03-3501-1511 (内線 5291~7)

03-3501-1669 (直通)

担当者： 中小企業庁 経営支援部 小規模企業政策室 北山

電話：03-3501-1511 (内線5331~8)

03-3501-2036 (直通)